

【ビルクリーニング競技 A・B 講評】

【課題の概要】

ビルクリーニング競技Aでは、専用の道具を利用し、カーペット床清掃を作業前から作業後の処理まで行い、清掃技術、安全作業とマナーを競いました。

ビルクリーニング競技Bでは、専用の道具を利用し、弾性床清掃及を行い、清掃技術、安全作業とマナーを競いました。

【当日の選手全体の良かった点】

・ A、Bともに机上清掃でのタオルの扱いが上手にできていた多く方が、各作業のポイントを理解されているようだった。

【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

- ・ ゴミ回収後のゴミ袋のセットをもう少し丁寧に整えてセットする。
- ・ 退室時に後退される方が多く、安全のために前進で退室する。

【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

- ・ 掃除機のノズルの動作
- ・ ダストモップの重なり幅
- ・ モップ作業では隙間が空かないように

